

第 112 回 ほほえみ 開催

7月18日（水）第112回 ほほえみを開催しました。
10名の方が参加してくれました。

リラクゼーションボランティアさんがいなくなってしまう、寂しくもありましたが、今回久しぶりに参加してくれた方がいらっしやり、元気な顔を拝見できました。毎回参加するのは難しくても、たまに顔を見せていただけると嬉しいです。



次回のほほえみは、8/15（水）14時から16時まで
本館3階 特別会議室での開催となります

【がんサロン事務局】

『ゲノム医療』

（がん体験記）

最近、よく耳にするようになった“ゲノム”。

「なんだか難しそうな言葉だなあ・・・」と思い、調べてみました。

やっぱり難しかったです。素人には理解できませんが、“遺伝子情報”ということだけ、大雑把に頭に入れておくことにします。

そういえばこの数年で、“遺伝子”という言葉がテレビや新聞で目にしない日はないと言ってもいいほど身近なものになっています。

例えば、将来がんになる可能性があるかないかの検査、そして、がん治療自体もそうです。これまではがんの予防は、食事や喫煙、過度な飲酒を避けるなど、生活習慣に気をつけるしかありませんでした。でも今後は遺伝子に関する情報で予防が可能になるかもしれません。

そして、これまで多くの人たちがつらい思いをしていた化学療法も、これからは個人個人に合った、ピンポイントでがん細胞にダメージを与える治療法が開発されるかもしれません（いえ、今現在、実際に研究・開発が進んでいるのでしよう）。

現段階では、“早期なら完治も可能”と言われているがん。そして、“再発をすれば、完治は望めない”とされているがん。

近い未来に、

- ・早期でなくても完治が可能
- ・再発のリスクがない
- ・再発をしたがんでも完治する

そんな夢のような時代がやってくるのかもしれませんが。

がん治療は日進月歩。

『最後まであきらめてはいけない』のです。

（北海道／女性／乳がん／がん患者本人）